

**教育・保育理念**  
・自分も友だちも大切にできる心の育成・学びの芽の育成・自分の可能性や能力を十分に発揮できる力の育成

**2025年度重点目標**

1. 人のかかわりの中で自分も人も大切に思える気持ちを育む
2. 心身ともに健やかなこどもを育む
3. 自分の居場所があり安心して過ごせる環境を作る
4. 自分らしさが大切にされ、仲間とともにいきいきと過ごす
5. 好奇心、探求心をもって主体的に遊ぶ力を育てる（育ちを小学校に繋げる）
6. 信頼関係を礎にし、保護者の子育てを支える。

**園の重点項目** 様々な人と豊かにかかわる中で自尊感情や人への信頼感、安心の気持ちを育み、“みんなの中の自分”を心地よく感じられるようにする。

重点目標	重点目標に向けた具体策	評価項目	自己評価	こども園関係者評価
人のかかわりの中で自分も人も大切に思える気持ちを育む	乳幼児期の応答的な関りを通して情緒の安定や自己肯定感を育み、違いを認め合ったりお互いを尊重する心を育てる。	・園児の表情や行動を温かく見守りながら、思いをうけとめ自尊感情を育てる ・人との関わりを通して、お互いを尊重し合えるよう人権を大切にできる心を育てる ・お互いのことを認め合い、共に育ちあうクラスづくりを行う(国籍・ジェンダー・障がい等) ・様々な経験を通して、協調性や思いやりの気持ちを育てる(異年齢交流をふくむ)	A 乳児クラスでは、丁寧に日々同じ生活の流れをもとに安心できる環境を整え、一人一人の思いを受けとめ丁寧に応答的な関わりをする中で、愛着関係の形成と信頼関係を築くことができた。安心できる大人のもと周囲に対して興味をもち友だちとの関わりへと広がっている。幼児クラスではこども同士で思いを伝える機会や行事の取り組みを通して友だちの思いに気づきお互いに認めあう気持ちが育っている。異年齢交流を行ったことで憧れの気持ちや思いやる気持ちの芽生えが見られた。	A 一人一人のこどもに対して愛情を持ち丁寧に関わり思いを受けとめるための工夫がされていると感じました。
心身ともに健やかな子どもを育む	友達や保育教諭と一緒に体を使った遊びに取り組み、しなやかな体作りをしていく。 意欲的に生活したり遊んだりするための基礎として家庭と連携しながら基本的な生活習慣を身につけ、生活リズムを整える。	・年齢に応じて1年間充分体を使う活動を考え、実践していく。 ・「友だち」と心地よい、楽しい、遊んだら面白いと感じる関係を築き、遊びが楽しめるようにする。 ・「研鑽や習得研鑽を通して職員が専門性を向上させ、保育内容の工夫などを交流し答えながら日々の実践に活かす。 ・一人一人の家庭状況を理解し、園児が安心して心地よく過ごせるようにする ・一日の生活リズムや在園時間や個人差を共通理解し、教育・保育内容や方法について配慮した計画を立て工夫する ・保護者と信頼関係を築き、「こどもどうぞ」の視点を共有しながら健康的な生活が送れるようにする。	A 今年度は工事の関係で園上での活動に制限があったが、年間を通してどの年齢もこどもの発達に応じた取り組み(ふれあい遊び リズムなど)を行うことができていた。体を動かすことの楽しさ、心地よさを感じる姿が多く見られた。 A 集団として活動する中でルールや安全に対する意識をもつことができ友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じている。 A 全年齢で公開保育を実施することで教育・保育の振り返りの機会となり実践へと繋がっている。 B 園児の日々の姿や発達状況を伝え家庭での様子を保護者と確認しながら家庭とこども園が同じように基本的な生活習慣を身につけ生活リズムを整えるようにした。 A	A 外壁工事や厳しい暑さ等への配慮や工夫が必要だったと思いますが、様々な工夫をしながら専門性を十分に発揮されていると思います。
自分の居場所があり安心して過ごせる環境を作る	気持ちを受け止めてもらうことで安心して自分の思いを表現し、自分らしさや主体性を大切にしながら生活を作っていく。	・保育教諭との温かいふれあいを通して愛着関係を育み、意欲的に生きていく力につなげる ・大人との愛着関係や安心感のもと、自分らしさを発揮し、認められる体験を通して信頼関係を築く ・職員同士が連携して「こどもにとって」の視点で話し合い、教育・保育を進めていく ・支援が必要な園児の指導については集団の中で他の園児との関係を育て、共に成長できるようにする	A の歳児は保育教諭との愛着関係を築き安心して過ごせるように保育担当制を進めている。 A 思いをうけとめてもらう経験を重ねることで保育教諭との信頼関係を築くことができていた。 A 日々のミーティングや年齢会議で園児の情報を共有することで同じ思いのもと関わっていくようにしている。 A	A こども園には保育教諭だけでなくいろいろな職種の方が関わっていることを知りました。園全体でこどもを見守る姿勢が感じられました。
自分らしさが大切にされ、仲間とともにいきいきと過ごす	ありのままの自分でよいという安心感をもって様々な人と関わり、喜怒哀楽の感情を共有しながら仲間の大切さや気持ちの整え方を知る。	・こどもの発達過程に応じ、個人差に配慮しながら発達を保障する ・「友だち」と心地よい、楽しい、遊んだら面白いと感じる関係を築いていく ・折り合いをつける体験をしたり、きまりの必要性に気付けるような生活や集団あそびをする ・こどもが主体となり興味を持って取り組んだり、友だちや保育教諭と話し合う中で、考えを広げたり深めたりしながら、深い学びにつながる実践を展開する	A 乳児では大人との関係から友だちへと関心が広がり真似てやってみようとする姿がみられる。 A 幼児では自分の思いや感情をどのようにコントロールしてよいかわからない姿がみられるが保育教諭が丁寧に思いを受けとめ関心することで気持ちを整理することができ、行事や日々の活動を経験するなかで自分の気持ち、友だちの気持ちに気づき、遊びにはルールが必要であることを感じるようになっていく。 B B	A 年齢に応じた丁寧な関わりがされていると思います。 A 幼児の活動を見ていると自分だけでなく友だちのことに興味を持っていることが印象的でした。 A
好奇心、探求心をもって主体的に遊ぶ力を育てる	ドキドキワクワクするような様々な活動を通して達成感や充実感、持続力や集中力を養い、主体的に夢中になって遊べるようにしていく。小学校の参観や小学生との交流を行う。	・園児の興味・関心に基づき、遊びこめる環境を整える ・自然とのふれあいや実体験を大切に、生活や遊びの中での学びを保障する ・あそびの中で思考力や集中力を養い、成功体験や失敗体験からあきらめなめで取り組む力を育てる ・園児の意欲や探求心などを引き出すような保育教諭の関わりを大切に	B しなやかなからだづくりを目標に各年齢リズムやアートヨガなどに取り組みました。それに加え幼児では運動あそびを年間を通して取り組んだことで継続することで「できる」経験から次の活動への意欲になった。 A 小学校の参観に参加したことで今後小学校との連携について考える機会となった。 A	A 年間を通しての取り組みがいいと思います。こどもの姿にあわせた取り組みでいいと思いました。 A A
信頼関係を礎にし、保護者の子育てを支える	保護者の思いを尊重し寄り添う姿勢を大切にしながら、専門性を発揮した関りや援助によって保護者のよりよい自己決定や親子が良い状態で向き合える関係づくりを支える。 園庭開放や育児講座、一時保育の利用などで地域の保護者と積極的にかかわりながら子育てに関する相談窓口、情報発信、保護者同士のつながりづくりなど、地域の子育て支援の拠点としての役割を果たす。	・家庭環境やニーズを受け止め、保護者の気持ちに寄り添い、共感する ・保護者自身が子育てが楽しいと思え、向き合えるように、出来ることを一緒にみつける ・送迎時や懇談、行事、配布物など様々な機会を活用し、「保護者に教育・保育内容やこどもの姿を工夫して伝えこどもの成長を共有する ・地域の中の公立こども園の役割を認識し、関係機関や団体等と連携、協力を図り、適切な子育て支援を行う ・地域の人材の活用や、情報提供を積極的に、地域と共に子育てを進める ・一時保育を利用しやすい環境を整え、保護者の育児やこどもの発達を支援する	A 個人懇談や送迎時の機会に園での様子を丁寧に伝え、保護者の思いをうけとめることで適切な支援に繋げることができた。 B 日々の教育・保育内容ではKVの配信を活用しタイムリーかつわかりやすく伝えるようにしたことと職員間でも学びあう機会をもった。 A A A	A 毎日の配信からこどもたちの姿がよくわかりました。 A 多様なニーズがあると思いますが丁寧に対応されていると思います。 A A A

**今後の取り組むべき課題**

課題	具体的な取組方法
小学校との連携	小学校とこども園の職員の交流を行いこどもの育ちを共有する(参観、公開保育等)
主体的に関わる教育・保育の実践	こどもの興味、関心に応じた環境構成を行う。公開保育の実施。

園長より

今年度は外壁工事等に関しご理解ご協力をいただきましてありがとうございました。工事に伴いこどもたちのあそびを制限することもありましたがその中で主体的に活動するためにはどうすればよいか職員間で話し合い各年齢の発達にあった取り組みを行って来ました。取り組みの中でこどもと一緒に職員もわくわく楽しい経験をする事ができました。

今後「おもしろそうだな」「できるかな」など、こどもの思いに寄りそいながら一人一人への関わりや集団での関わりを通し、こども園が楽しく安心できる居場所となるようこどもを真ん中に取り組みでいきたいと思っています。